

心臓内科

【診療科概要】

部長	那須 博司 (なす ひろし)
部長	菅敏光 (すが としみつ)
医師数	常勤医師 4名
資格等	認定内科医 4名、総合内科専門医 1名、指導医 4名 (日本内科学会) 認定循環器専門医 (日本循環器学会) 3名 日本心血管インターベンション治療学会専門医 1名、名誉専門医 1名 糖尿病専門医 (日本糖尿病学会) 1名 認定 ACLS インストラクター (America Heart Association) 1名 認定 ICLS インストラクター (日本救急医学会) 1名

あらゆる心臓疾患に対する専門的医療を担当。急性冠症候群に対しては365日・24時間対応できる体制をとっている。心臓カテーテル検査数は、年間約650例(うち150例が緊急検査)、経皮的冠動脈形成術は年間約200例(うちローターブレード症例は約10例)を行っている。

カテーテル心筋焼灼術は心房細動に対する肺静脈隔離術を含め年間50例、ICD、CRTDを含めたペースメーカー手術は年間50例を行っている。

【一般目標】

循環器科における専攻医研修プログラムは、臨床研修終了後の基本的な診療技術の備わった状態で、さらに循環器病領域の診療技術を高めるために行なわれるものである。循環器病の診断、治療、研究に必要な知識と技術を習得し、専門医を育成することを目的とする。

【行動目標 (内容・方法)】

日本循環器専門医研修カリキュラム (内科関連専門医研修カリキュラムに掲載) に準じて研修を行う。希望により日本循環器学会認定循環器専門医、日本心血管インターベンション治療学会認定医取得を目指す。

当科は常勤医4名であるが、循環器科臨床のほぼ全般にわたり幅広い診療を行っている。全員が救急医療もふくめた全分野の診療を行い、かつそれぞれの専門領域(冠動脈2名、不整脈1名)の診療にあたっている。専攻医は原則として1年以上、循環器科全般にわたり研修、2年目以降より特に希望分野の専門的な研修を行う。3年目には、スタッフに準じて診療に参加できることを目標とする。

【週間予定】

	早朝	午前	午後
月			経皮的冠動脈形成術・病棟業務
火	英文抄読会		心臓カテーテル検査・病棟業務
水	心臓内科リハビリ カンファレンス		病棟業務、ペースメーカー植え込み、 電気生理機能検査・カテーテル心筋焼灼術
木			病棟業務、ペースメーカー植え込み、 電気生理機能検査・カテーテル心筋焼灼術
金	心臓血管呼吸器外 科との合同カンフ ァレンス、 症例検討会		心臓カテーテル検査・病棟業務

午前は、心臓超音波検査、心臓核医学検査、救急外来、外来、病棟業務など